



# あの協力隊は今!?

このコーナーでは、元川西町地域おこし協力隊の  
塗貴旭(ぬりたかあき)が  
任期後は何をしているのか?をお伝えします!



## \*\*\* 今月の1枚 \*\*\*

先日、実家の片づけをしていたら写真が見つかったというので、送ってもらいました。そうしたら、子供のときの写真でした。サクスを吹いているのが僕で、あとは父親と弟です。みなさんは家族写真は撮りますか?我が家の家族写真は、この写真以来、撮ってないと思います(笑)そんな父親は、その昔、カメラマンになろうとしたとか…。ある意味、奇跡の1枚。

## [10月号 他県の元協力隊は、今、何をしているか?]

こんにちは。秋らしく、朝晩は肌寒くなってきました。1年って短いですねえ。音楽好きな父親のせいでギターを今でも弾いてますが、そんなこともあり、10月は「よねおりかんこうセンター」と「高畠ワイナリー」でライブです。10/12,13なので、すでに終わっていると思いますが…。この季節は、どこかに出かけたくるので、さっそく行ってきました。9月は、この旅行をずっと楽しみにしてたんだ。この記事の校正者は僕なので、とても個人的な内容です。前回の記事は、一週間後に読んだら惨めな気持ちになりましたよ、ホント。最近酒を飲んでも酔わなくなってきたから困ってます(笑)だから、今回は他県の元協力隊に会いに行ってきました。みなさん、任期後は何してんだろーか?それでは、行ってみよー!



### ①目指すは秋田県大館市

米沢から車で約6時間。秋田県大館市に出発。途中、前沢SAで「前沢牛なんとか丼」食べた。途中、ガソリンがなくなって高速を降りたから料金高くなったり、古いナビに従ったため迷ったりしながらも夕方到着。今日から2日間の旅。開始!



### ②ビジホに到着

ビジネスホテル(通称:ビジホ)に到着。312号室からの眺めは…。結構、都会(笑)空の色がきれいだ。では、ローカルテレビでも観よう。ポチッ。秋田テレビの素朴な感じが最高だった。大館ケーブルテレビはさらにローカルで極上だ。この時期になると農業が盛んな地域では「収穫感謝祭」関連のイベントや宣伝、番組が多い事に気がついた。これは全国規模でそうかもしれません。ちょうど観ていたのは、大館市のお祭りの映像でした。しかも4時間位あるし(笑)。さすがに長い!やっぱりローカルTVだ。でも、これを観るのは旅の楽しみですな。

### ③元大館市協力隊(ハヤシさん)と会う

この人は偉いです。3年間の任期を終え、契約で働きながら、土日は地区の活動をしています。活動していた地域で、地域の方と蕎麦を作って、店を開店できるようにまで頑張るそうです。だから、休みという休みはないそうです。でも、地域の人への恩返しや感謝の気持ちもあり活動しているから、自分の将来のためだそうです。あと、1年以上前から結婚したいと言っています。あっ、ちなみに福岡出身の32歳男です。けれど、婚活する時間もないそうです(悲)しかし、明日、地域の人に紹介された人とデートをするという情報をゲットしました。僕は酒を飲んでいたので、色々事情聴取したかったのですが、あまり話したくなさそうなので、深入りしませんでした。そして意外な一言が「でも、あと3年くらいは結婚できそうにない…。」って、おい!1年で結婚するって言ってたじゃん!まったく、よくわからない人です。



↑ビジネスホテルの定番!!  
よくわからない絵画シリーズ。  
ホテルの布団って、はさんであって、はぎとるのが大変です。あと、無料のお茶とかあるんですが、ほぼお湯だし、歯磨き粉が粉っぽい(笑)でも、それがいいんだ!テレビ観ながら寝るの最高っす。



### ④秋田犬「やえ」

大館市は「秋田犬」の町ということで、博物館には「やえ」という犬がいました。大人しくてかわいいです。秋田では昔から人と生活しているので、犬も家族ですね。自分も山小屋に住むようになったら、秋田犬を飼いたい。



## ⑤「秋田杉」・「曲げわっぱ」・「比内地鶏」・「帰りの岩手山」

秋田県といえば…秋田美人？県の観光PRのポスターがそうですから。山形も美人が多いから作った方がいいのでは？さて、有名な伝統工芸品「曲げわっぱ」の展示を見ていたら、弁当箱がほしくなりました。木のぬくもりってやつですか。洒落ててそれがいいんですよ。ハヤシさんは、この弁当箱に「のりたま」ご飯だけもって仕事に行くそうです。完璧に弁当箱に負けてます(笑)あと、後日談ですが、地域の人に紹介された女性と食事をした時、食事代を「割り勘でいい」と女性から言われたから、その通りにして住んでいる地域に帰ったところ、地域の人に「みんなで1,000円ずつ集めるから、今すぐ行って、謝ってこい」と言われたそうです(笑)きゃはは。

大館市の郷土資料館には色々あって、鶏も近くで見ました。そして、前日に食べた焼き鳥を思い出しました(悲)他県だけど岩手山って立派。昔の人も同じ山を見てたんだろうなあ。岩手山SAはいい感じでした。こうして、大館から帰ってきました。2日あれば旅行できるもんです。僕の暮らしの外側で、人それぞれの日常生活と時間が流れていました。ハヤシさんも同じ事を言っていました。自分のことを知っている人がいないところへ行きたくなるそうです(笑)と、人を茶化していると、帰り道で山形と宮城の蔵王を間違えて、宮城県蔵王町で高速を降りる「天然ぶり」を発揮！七ヶ宿(下の写真)を越えて、高畠から帰ってきました。楽しい旅行だった。



### <雑記> 元協力隊はどこへいく？ (またまた、字が小さくてスマセン…)

今回、大館のハヤシさんに会いに行った目的は、今の自分を再確認するためです。協力隊3年間の任期を終え、現在、会社員として働いていますが、ハヤシさんは半年の契約しかない仕事を選び、収入も月8万円(!!)で暮らし、土日は地域活動をするという道を選びました。そして、目的を持って行動しています。誰にそうしろと言われたわけではなく、口癖のように「自分は地域の人に恵まれた」と言います。地域の人にもそれを望んでいたのかどうかは別としても、地域の人にはどううつるのでしょか？自分の意志の強さだけで、やっていけることではないし、自分が選んだ地域で何を、どう暮らすか？将来の目標が定まらないことを考えるだけで頭が重くなるはずですよ。

先日、米沢で取材中、僕の事を知る人から、「3年間、町のためにご苦労様でした」と言われ、とてもうれしかったです。みな、川西町の方でした。3年間、協力隊をしたことは無駄ではなかったと思いました。そもそも、都会から来た町おこしの未経験者が3年間で何か成し遂げる事は難しいのですが、僕は暮らせば暮らすほど、自分の生活について考える事が多くなった協力隊生活だったので、見ていてくれた人がいるというのはいいものですよ。僕は活動を通して一貫していた事は、毎日つまらないより、おもしろいほうが良いということです。やたらにイベントをしたいわけでもないし、地域のつながりが強くないとダメだとは思いません。人それぞれ好きなよーにするのがいいんじゃないかと思ってます(笑)でも、自分が暮らす町のイベントは、参加しておもしろいほうが良い、食べものも美味しいほうが良い、話は楽しいほうが良い。怒っているより笑っている人がいい。ある意味、普通だけど贅沢な環境にいたったのでしょか。何かの縁で移住し、自分の暮らしに興味を持つ事は大切な事だと思っています。

最近、NHKの「ニッポン戦後 サブカルチャー史」を観て感じたことがあります。それは、この番組は都会で育った人だからわかることがたくさんあるということです。ジュリアナ東京が流行った時、街中でそういう人を見かけたこと。コギャルやガングロが流行った時代、近所のお姉さんがそうなったこと。「たまごっち」が流行った時、店に列が出来て、狂うように買い求める人を見たこと。秋葉原がいつの間にかオタク文化になっていたこと(子供のころはホントに電気街でした)。挙げたらきりがなく、その時の文化を象徴するものが、リアルタイムで流れる中を過ぎてきたのです。家族写真にもあるようにオレンジのニットを着た父親が、クラウンマークⅡにハイオクつめまわって、僕らを乗せて街にくりだしていたのです。父の実家の世田谷区三宿には首都高速で行き、車から見える東京タワーやBMWのショールーム、皇居のお堀、これでもかという東京らしいものがあふれていました。そういう環境にいた事を今はよかったと思い、東京という街のエネルギーが自分を育ててくれたと実感します。今でも覚えていますが、おばあさんの家に行った帰り、深夜の首都高から見える東京の夜景や、トンネルの明かり、小学生ながら深夜0時ごろを外で過ごし、車で寝るのが好きだったのです。うまく言えませんが、完璧な旅行でした。それを追い求めて…はないです(笑)

よく考えれば(よく考えなくとも)暮らしを楽しむというのは実に難しいものです。誰でも1日は24時間であり、明日がどんな一日かは誰にもわからない。限られた時間の中で、人付き合いが増えるほど、自分だけの時間がほしくなり、自由な時間が増えると自分を自律させるのが難しくなる。どうでしょう？スパイラルってやつじゃないですか！家族写真を見ていたら、家族ができて、子供ができて、仕事もバリバリして、毎日がそうやって過ぎていっても、どこかで「自分のらしさ」を追い求めてしまう、でも、そんな時間こそが人生なのかと、そんなことを感じます。つまり、子供のころはおばあさんと遊んでいたの、「それもまた人生、ああ、川の流れるように…」って、よく歌わさせられたなあ。その通りだ！

今回も長文を読んでいただきありがとうございます。ここまで書いていってなんですが、人付き合いが長続きするコツは、相手に何かを求めない事。真実を突き詰めない事(真実なんてないかもしれないから)。いつまでも仲のいい他人でいられる事。尊敬できる事が一つでもあること。人柄に興味を持つ事。あとは…何だろ…。あっ、地区のお便り、こういう事を語らないこと！十人十色なのに、何か法則なんてあるわけないです。それがあつたら誰も過ちを繰り返しません。でも、ちょっとグダグダで、ゆるいけど、たまにグツとくる人生が好きなんだな。好き放題書いて、読んでる人が何かを思って、それを肴に酒を飲む。人間関係のあいまいさが好きだ。だから、世の中、どんな人がいるのか？もっと見てみたいもんだ。では！お互い風邪に気をつけましょう～。